

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 岡山県教育委員会		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 700-8570 岡山市北区内山下 2 丁目 4 番 6 号	
本票作成	部署名：教育庁教育政策課				
主たる業種	分類コード	98	業種名：地方公務		
事業の概要	教育行政、教育機関、学校				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山県立図書館		岡山市北区丸の内 2-6-30	
	②	岡山県立鳥城高等学校		岡山市北区伊島町 3-1-1	
	③	岡山県立津山中学校・高等学校		津山市椿高下 6 2	
	④	岡山県立操山中学校・高等学校		岡山市中区浜 4 1 2	
	⑤	岡山県立高松農業高等学校		岡山市北区高松原古才 3 3 6-2	
⑥	岡山県立岡山一宮高等学校		岡山市北区櫛津 2 2 1		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 79 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和 3 年度)	(令和 5)年度排出量	目標年度(令和 8 年度)
	5,166 t CO ₂	13,386 t CO ₂	4,908 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 5)年度排出量
	①	岡山県立図書館	964 t CO ₂
	②	岡山県立鳥城高等学校	470 t CO ₂
	③	岡山県立津山中学校・高等学校	348 t CO ₂
	④	岡山県立操山中学校・高等学校	286 t CO ₂
	⑤	岡山県立高松農業高等学校	316 t CO ₂
⑥	岡山県立岡山一宮高等学校	230 t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間： 令和 4 年度 ～ 令和 8 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(5) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 153.5 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 全所属の延べ床面積当たりの温室効果ガス排出量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(5) 年度	目標年度
		5.166 t CO ₂ /(千㎡)	13.098 t CO ₂ /(千㎡)	4.908 t CO ₂ /(千㎡)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 5 年度)	達成率等
指標の状況				

【削減状況の自己評価】

年度途中に教育機関、教育事務所、県立学校における買電契約先が変更となり、前年度までに契約していた買電業者と比較して基礎排出係数が上昇したことに伴い、温室効果ガスの排出量が前年度比で増加することとなった。また、基準年度としている令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、学校教育活動が制限されていた一方で、令和5年度途中には5類感染症へ移行し、行動規制の緩和に伴って出張等教育活動が活発化したことで、自動車燃料使用量等が増加している。引き続き、節電を呼びかけるなど全所属で一層の省エネへの取組を推進していきたい。

また、岡山県エコ・オフィス・プランの取組において太陽光発電設備の導入やLED照明の設置に向けて進めているところであり、施設・設備面から温室効果ガスの排出量削減に取り組むとともに、各所属において岡山県環境マネジメントシステム及び省エネ法に基づく省エネ・省資源の取組、エネルギー使用量等の削減に向けた研修を実施することで、個々の職員の意識の高揚に努めていきたい。

【推進体制】

平成22年度から県の全組織（指定管理施設を除く。）を対象とした独自の環境マネジメントシステムを運用し、年度毎のエネルギー使用量の推移や、削減目標を示すとともに、各所属における研修会の実施を義務付け、個々の職員の意識の高揚を図っている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
全所属	<p>(令和5年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none">・県の全組織を対象とした県自らの省エネ・省資源等の行動計画である岡山県地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づき、環境負荷低減の取組を推進した。・大規模改修、耐震工事の実施に際しては、環境負荷低減、省エネ等に配慮した設計、工事を行った。・老朽化した照明器具や空調設備をエネルギー効率の高い機器に更新した。 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none">・大規模改修、耐震工事の実施に際しては、環境負荷低減、省エネ等に配慮した設計、工事を行う。・老朽化した照明器具や空調設備のエネルギー効率の高い機器への更新を順次行う。

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

クールビズ及びウォームビズ並びにライトダウン等の取組を推進した。